



UR都市機構

令和5年2月28日

柏市

東京大学高齢社会総合研究機構

独立行政法人都市再生機構

株式会社 ダンロップスポーツウェルネス

株式会社 わとか食堂

一般社団法人 セカンドライフファクトリー

(株)ダンロップスポーツウェルネス

わとか食堂



～地域の交流創出、フレイル予防につながる取り組みの場の実現～
柏市 豊四季台にスポーツクラブ・コミュニティ食堂がオープン！

令和5年3月1日、柏市豊四季台団地の敷地を活用し、「いつまでも元気で活躍できるまち」の実現につながる、“生きがい就労・生きがい支援”“外出・移動・交流・地域活動をうながす環境づくり”“健康づくり・介護予防”の場となる、スポーツクラブ・コミュニティ食堂（以下「本施設」）がオープンします。



本施設は、柏市、東京大学高齢社会総合研究機構（IOG）、独立行政法人都市再生機構（以下、「UR都市機構」）で構成する「豊四季台地域高齢社会総合研究会」（以下、「三者研究会」）が、豊四季台団地及び周辺地域（以下「豊四季台地域」）において、「住み慣れた場所で自分らしく老いることのできるまちづくり：Aging in Place」の提案と実践を目指し、「いつまでも元気で活躍できるまち」と「いつまでも在宅で安心した生活が送れるまち」を実現するために進めるモデルプロジェクトの一つです。

今後も、地域住民の交流を促すイベントを企画し、にぎわい創出や新たな地域のシンボルとなる“場”を目指していきます。

本施設におけるフレイル予防の3つの柱としての機能

本施設は、いつまでも元気で活躍するために大切な“フレイル予防の3つの柱”である「**栄養**」「**運動**」「**社会参加**」の全てを実践することができる施設となります。

【フレイル予防の3つの柱と本施設のもつ機能】

①栄養

- ・管理栄養士と考えた「健康づくりメニュー」の提供
- ・高齢者の欠食防止につながる弁当宅配

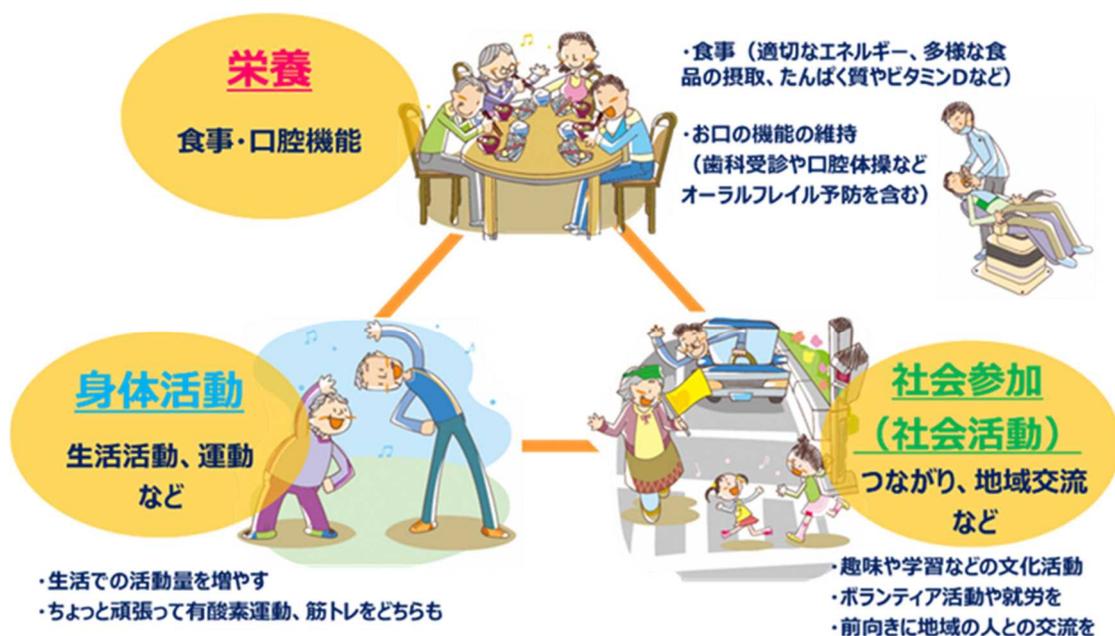
②運動

- ・フレイル予防プログラムの実施

③社会参加

- ・外出、移動、交流、地域活動を促すイベントの企画や実施
- ・生きがい就労につながる雇用機会の創出

※フレイル予防活動への参加等により貯まる柏市の「フレイル予防ポイント」制度も導入し、利用促進を図る予定です。貯めたポイントは、WAONポイントへの交換が可能です。



施設概要

1. スポーツクラブ

- 運営事業者： 株式会社ダンロップスポーツウェルネス
開業日： 令和5年3月1日
施設設備： マシンジム、スタジオ、プール（25m×4コース）、浴室
営業時間： マシンジム(24時間営業)
スタジオ・プール・浴室(曜日により営業時間が異なります)
営業内容： フィットネス、スイミングスクール、カルチャースクール（ジュニア）、フレイルプログラムの実施

<施設内俯瞰イメージ図>



2. コミュニティ食堂

- 運営事業者： 株式会社わとか食堂
開業日： 令和5年3月1日
営業時間： 9時30分～21時
営業内容：
 - ・「豊かな時間・四季ごはん」をコンセプトに管理栄養士と考えた“健康づくりメニュー”の提供、弁当宅配サービス
 - ・一般社団法人セカンドライフファクトリー※と連携した外出・移動・交流・地域活動をうながすイベントの企画・実施、高齢者の生きがい就業につながる雇用機会の創出※一般社団法人セカンドライフファクトリーは、高齢者が健康で生きがいを持って、安心して楽しく生活できる地域社会を実現するための活動をしています。

<豊四季定食の一例>

春：豚肉と春キャベツの香味ダレ



<案内図>

1. 場所： ダンロップスポーツクラブ 24 豊四季・わとか食堂
コンフォール柏豊四季台団地内（千葉県柏市四丁目1番1号）
2. アクセス： 最寄り駅 JR常磐線、東武アーバンパークライン「柏」駅から、
 - 徒歩の場合： 柏駅西口から 約15分
 - バスの場合： 柏駅西口1番のりばから
豊四季台団地循環バス「団地センター前」下車すぐ
 - タクシーの場合： 柏駅西口タクシーのりばから 約5分
 - お車の場合： 会場隣接のコインパーキングをご利用ください。

詳細案内図



広域案内図



これまでの豊四季台地域における三者研究会の取り組みについて

豊四季台地域では、三者研究会により「住み慣れた場所で自分らしく老いることのできるまちづくり：Aging in Place」の提案と実践を目指し、「いつまでも在宅で安心した生活が送れるまち」と「いつまでも元気で活躍できるまち」の実現に向けた取り組みを進めています。これまでの取り組みは以下のとおりです。

〈いつまでも在宅で安心した生活が送れるまち〉

(1) 在宅医療の推進

- 在宅医療・介護多職種連携の推進
- 「柏地域医療連携センター」の開設
在宅医療を含めた地域医療・介護を推進する拠点として整備
在宅医療に関する相談・啓発の、在宅医療が必要な方への調整支援を実施

(2) 地域包括ケアシステムのモデル拠点の整備

- サービス付高齢者住宅「ココファン柏豊四季台」の誘致
地域包括ケアシステムのモデル拠点として整備
介護を要しても在宅での生活を可能とすることを目的に、地域の居住者も利用できる24時間対応の医療・看護・介護サービス事業を併設した拠点型サービス付き高齢者向け住宅

(3) 生活支援サービス

- 「豊四季台地域支えあい会議」の開催
地域住民が、支えあい活動の必要性や地域の現状を共有する場
地域課題の解決のため、具体的な活動の創出に向けて検討を実施

〈いつまでも元気に活躍できるまち〉

(1) 健康づくり・介護予防

- 市民サポーターによる「フレイルチェック」の展開
市民主体の健康増進活動のサポートや機運づくりを実施

(2) 生きがい就労・生きがい支援

- シニアの生きがいづくりを応援する就労の形を支援

(3) 外出・移動・交流・地域活動をうながす環境づくり

- 団地内に「豊四季台公園」の他、歩行者空間となる「四季のみち」を整備
- 「地域活動館」の開設
地域住民相互の交流やコミュニティ形成を目的に、地域のサークル活動や、コミュニティカフェの運営を支援

スポーツクラブ・コミュニティ食堂内覧会の様子



UR倉上本部長による本施設の趣旨説明



東京大学 秋山名誉教授の祝辞



太田柏市長のマシジム体験



試食会の様子

【お問い合わせ先】(10:00~12:00、13:00~15:00※平日のみ)

◆スポーツクラブに関する事項

株式会社ダンロップスポーツウェルネス 管理本部 経営企画部

電話：043-299-1795

◆コミュニティ食堂に関する事項

株式会社わとか食堂

電話：080-2040-3914

◆イベントの企画・実施、高齢者就労に関する事項

一般社団法人 セカンドライフファクトリー

電話：04-7100-8023

◆豊四季台団地の団地再生事業に関する事項

UR都市機構東日本賃貸住宅本部ストック事業推進部事業第4課

電話：03-5323-4537